

タイトル (活動概要)	77 すてきなもの、いっぱい	アプローチ (関連する力)		「自分づくり」② ③ ④ 「仲間づくり」⑤ ⑥ ⑬	
タイミング (実施時期)	通年	活動 場所	教室	所要 時間	30分
対象学年	幼・小低・ 小中 ・小高 中1・中2・中3・高	対象 規模	学級	活動 場面	図工(鑑賞)
活動の ねらい	<p><背景>被受容体験の不足から自分に自信がもてず、自分や友だちのよさに気づかない子どもが多い</p> <ul style="list-style-type: none"> ・集めたものに対する自分の思いを大切に、自分なりの表現で伝える ・集めたものについて話し合いをすることによって、自分や友だちの表現のよさや違いに気がつく 				
準備	<ul style="list-style-type: none"> ・日頃から、自分で集めた身の回りのすてきな「もの」(事前に投げかけをして集めさせておく)を準備させる。(例:牛乳パック、小枝、モール、綿、紙粘土、身近材) 				
学 習・活 動		支援の観点・留意点等		資料等	
1 導入					
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px auto; width: 80%;"> 自分が集めたもののすてきなところを紹介し合おう </div>					
2 主活動 <ul style="list-style-type: none"> ・自分が集めたものを紹介し合い、お互いにその良さを見つける ・自分が集めたすてきなものを使って、小さな箱や台紙に自分の思いを表す ・お互いに自分の持ってきた「もの」について紹介し合う 		<ul style="list-style-type: none"> ・集めたものの特性が生きるように支援をする ・どんなところが気に入っているか、それについてどう思っているかなど、紹介する観点を提示する ・紹介を聴くときは紹介する友達の思いを大切にしながら聴いたり、質問をしたりするように助言する 			
3 ふり返り <ul style="list-style-type: none"> ・今日の活動で感じたことや気づいたことなどを発表する 					
配慮事項	<ul style="list-style-type: none"> ・4年生で自分の住んでいる地域にある様々なものの中からおもしろいものや、美しいものを探して、紹介する活動も考えられる 				

参考：日本造形教育研究会 えのぐのぼうけん 図画工作3・4上 開隆堂、2007年